

子育てQ&A「1月25日（水）2歳児学級」

【子育てQ&A】

Q：スプーン・フォークで全部たべられない(手づかみする)(3歳4ヶ月)

A：食事の習慣が整い始め、食べることの楽しさなどがわかってきていると思います。どうしてもスプーンやフォークを使うより手で食べる方が早いですね。食事は楽しく食べることが大切です。食事の時にスプーンやフォークを用意し「これは、スプーンを使ってみよ」「フォークで刺して食べられるかな」などと声をかけながらスプーンやフォークを使う機会を増やしていきましょう。大人がスプーンなどを使う様子を見せ「お母さんと一緒だね」などと声をかけるのも効果的です。子どもたちはお母さんと一緒はうれしいですからね！！

Q：じっとするのが苦手(3歳4ヶ月)

A：学級など普段と違う場所や環境の中で、子どもたちはじっとしてられないこともあると思います。いろいろな事に興味を持つ子や体を動かす事が好きな子もいます。反対に人見知りなどで全然動かない子もいると思います。お母さんとしてはじっとしてほしい場面もあると思いますが、まずは外などで普段からたくさん体を動かして遊ぶ機会を作ってみてください。元気に体を動かすことで気分が満たされ、落ち着いて行動できることが増えてくると思います。また、長い時間じっとすることは難しい年齢です。絵本を読み終わるまで、おやつを食べ終わるまでなどとじっとしなければいけない時間の見通しを伝えてみてはどうでしょう。それでも心配なことがあれば保健センターへ相談してみるのも良いですね。

Q：トイレがなかなか進まない(3歳)

オムツがとれない(3歳4ヶ月)

A：トイレトレーニングはタイミングが重要ですね。お母さんばかりその気になっても子どもにスイッチが入っていないとトイレは「嫌なこと」となり、なかなか進まないものです。まずはトイレへ足を運ぶことから始めましょう。おしっこが出なくても、朝起きた時、お風呂や寝る前など決まった時間にトイレに誘ってみましょう。最初は誘ったからと言ってトイレにすぐに行けないと思います。まずは声をかけ、誘うことが重要です。無理に連れて行く事はしません。根気よく声掛けをしましょう。トイレに行けるようになりトイレに興味を持ち始めたらトイレスタートですね。

子どもによってトイレに行きたくない理由は様々です。ただトイレでするのが面倒に感じている子もいれば、遊びを中断されるのがイヤな子、便座に座ることが怖いと感じる子もいます。誘うタイミングやトイレの環境を整る(好きなキャラクターの絵を貼る、便座に座った時に足がつくよう踏み台を用意するなど)も効果的だと思います。

子育て支援施設バンビーニには幼児トイレが設置されています。環境の違うトイレに行くのは効果的だと思います。ぜひ、ご利用ください。トイレのコツはできたことに関しては思いっきり褒めて褒めて褒めまくりましょう。子どもたちの自信につながります。